



代表の生徒に目録を手渡す森雅彦社長(左から2人目)＝海津市平田町、平田中学校

検温カメラを 平田中に寄贈

ATTICと
大垣西濃信金

建築業のATTIC(岐南町)と大垣西濃信用金庫は、海津市平田町の平田中学校に、体温を測るための

非接触型サーマルカメラ1台(6万円相当)を寄贈した。

発行手数料の一部を企業が指定した学校などへの寄付に充てる同金庫の地域貢献型私募債「絆」を活用。森雅彦社長の母校で家族も縁があり寄付先に選んだ。

森社長や同金庫の高橋徹岐草支店長らが訪問、生徒代表の保健委員長の吉田優香さんに目録を渡した。森社長は「より良い環境で学校生活を送ってほしい」と話し、渡邊満智子校長は「生徒の安心、安全につながる」、吉田さんは「体調管理に役立てたい」と話した。(宮本寛)